

全国への周知を広める PRばん馬の活動

帯広市民にはすっかりおなじみのPRばん馬たち。青毛のリッキー、芦毛のミルキー、鹿毛のキングの三頭が「帯広市特別嘱託職員」として広報活動に当たっています。

子どもたちとの触れ合いから 始まった、PRばん馬の活動

PRばん馬の活動は、四市開催時代にさかのぼります。始まりは、北海道ばんえい競馬調騎会の発案で、当時まだ四歳の現役競走馬だったリッキーを連れ、各市の保育園や小・中学校を訪ねたこと。「子どもたちにばん馬のことを知ってもらいたい」との思いからでした。

帯広でのリッキーの初仕事は、クリスマスへのサプライズ訪問。調騎会の面々がリッキーとともに帯広競馬場近くにあるずらん保育所を訪ねてプレゼントを配ったところ、大きなばん馬を目の当たりにした子どもたちは大喜び。こうした活動を地道に積み重ねていくうちに、リッキーは子どもたちの

人気者になりました。

帯広市単独開催が始まった平成十九年、リッキーは「帯広市特別嘱託職員」に任命され、競走馬を引退して本格的にPRばん馬デビュー。翌年にミルキーが加わり、白い馬体と愛さようのある性



リッキー

生年月日：平成10年2月9日
出生地：北海道足寄町
性別・毛色：セン・青毛
父：カゲイサム、母：平錦
現役名：リッキー
戦績：139戦6勝
真面目で我慢強く、競うことがちょっと苦手。4歳の頃から、レースの合間に保育園や小学校を訪ねる活動を担ってきたPRばん馬の大ベテラン。



ミルキー

生年月日：平成15年4月10日
出生地：北海道鶴居村
性別・毛色：セン・芦毛
父：ウィニング、母：共佳早
現役名：イッシンブレイブ
戦績：69戦8勝
ミルキーの名は一般公募で決定。性格はおとなしくて好奇心旺盛。子どもたちが大好き。食いしん坊で、おねだり上手。



キング

生年月日：平成22年3月13日
出生地：北海道根室市
性別・毛色：セン・鹿毛
父：エビスハウザン、母：和星
現役名：カツラアスリート
戦績：94戦16勝
おとなしい性格を買われて、実写映画『銀の匙Silver Spoon』に出演。このあと8勝の成績をあげた後、役名のキングに改名して3頭目のPRばん馬に。

格で、瞬く間に帯広のアイドルに。さらに平成二十七年には、実写映画『銀の匙Silver Spoon』に出演したキングがPRばん馬に就任し、ベテラン三頭とともに広告塔として活躍しています。

ばん馬の馬車運行が 子どもや観光客の人気に

PRばん馬の活動のひとつは、行楽シーズンやイベントに合わせて開催される馬車運行。帯広競馬場と街の中心部を行き来するばん馬の馬車は、順番待ちの行列ができるほど子どもたちや観光客の人気を集めるようになりました。帯

広畜産大学の学園祭や八千代牧場まつりなど市内各所のイベントでも大活躍しています。

馬車ひきは、ごく自然なように思えますが、実は、どの馬でもできることではありません。レースでそりをひくことには慣れていても、馬車をつないだだけで驚いて暴れる馬もいるそうです。車が行き交う街なかでも動じることなく馬車をひき、子どもたちに触れられてもおとなしくしていられるのは、穏やかで人懐こい性格だからこそ。PRばん馬たちは、選ばれし親善大使なのです。

全国各地に出張も

三頭の活動は帯広市内にとどまらず、馬運車に乗って、道内や全国各地のイベント会場に「出張」します。会場では子どもたちを背中に乗せたり、馬車をひいたり、時には特設コースで、レースのデモンストレーションを行うことも。東京・大井競馬場や川崎競馬場で開催されるばんえいPRイベントでは、子どもたちと綱引き対決を行い、力強さをアピールしています。

また、国の無形民俗文化財であ



「大きくてかわいい」と子どもたちに愛されて10年。リッキーは帯広の人気者。



普段はふれあい動物園で暮らすPRばん馬たち。ニンジンをおねだりする仕草や時々見せる「変顔」で来場者を和ませる。



大井競馬場（東京シティ競馬）でミルキーと触れ合う子どもたち。



川崎競馬場のばんえいイベントで力強く馬車をひくミルキー。

着ぐるみリッキーも全国へ



実写映画『銀の匙Silver Spoon』にも出演した現在の着ぐるみリッキー。

ばんえい十勝のマスコットキャラクター「着ぐるみリッキー」は、子どもたちや観光客に人気のご当地ゆるキャラ。普段は帯広競馬場でお客様を迎えています。全国各地のイベントにも参加し、ばんえい競馬をPRしています。ちなみに現在の着ぐるみリッキーは3代目にあたり、平成20年に先代からバトンタッチしました。



着ぐるみリッキーは4市開催時代の平成10年に誕生。写真はばんえい十勝発足時に活躍した2代目。